

門脇麻美（ピアノ）

仙台市在住。宮城学院女子大学音楽科卒業。同大学研究生修了。

卒業演奏会、第69回読売新人演奏会、

日本ショパン協会東北支部主催新人演奏会、ショパンファミリーコンサートなど多数出演。

2000年「仙台ユース・クラシック・コンサート」にて最優秀演奏者に選ばれ、仙台市長賞を受賞。また、第9回、第13回、第14回日本ピアノ教育連盟主催ピアノオーディションにおいて奨励賞を受賞。2008年、秋田県大仙市大曲新人音楽祭コンクール入選。

2006年以来、ヴァイオリン、チェロ、フルート、クラリネット、ピアノ、打楽器、歌の変則的な編成で結成された仙台チェンバーアンサンブルに所属しており、クラシックを中心とした幅広いジャンルの音楽を発信し続けている。

2013年、初のCDとなる【幸せの星の木】をリリース。

2015、16年には「せんくら」に出演。

現在は東北各地での学校公演のほか、

室内楽ピアニスト、

グレイス女声合唱団、コールかつこうピアニストとしても活動している。

仙台チェンバーアンサンブルメンバー、

日本音楽家ユニオン会員、宮城県芸術協会会員。

